

(提案1)

補欠の連携会員の選任の要望について

○提案内容

死亡により退任した阿部美紀子連携会員（第23-24期）について、後任者の選任を行うこととし、推薦を行う部を決定することとしたい。

(参考)

- 補欠の連携会員の選考手続について（平成21年10月1日第82回幹事会決定）（抄）
 - 1 退任する連携会員の専門分野に係る部は、幹事会に対して補欠の連携会員の選任を別紙様式1により要望することができる。
 - 2 幹事会は、前項の要望について審議し、必要があると認めるときは、補欠の連携会員の候補者（以下「候補者」という。）の推薦を依頼する部を決定する。
 - 3 会長は、幹事会の決定を受けて当該部に対し、候補者の推薦を依頼する。

<別紙様式 1 >

要望書
(補欠連携会員候補者関係)

平成27年9月18日

日本学術会議会長 大西 隆 殿

第二部長 長野 哲雄

死亡により退任した阿部美紀子連携会員の後任者の補充について、下記の理由により必要であるので、補欠の連携会員の選任を行うよう要望します。

記

阿部美紀子連携会員の死亡（平成27年8月14日）により、基礎生物学分野の連携会員が不足し、基礎生物学委員会・統合生物学委員会・農学委員会合同植物科学分科会をはじめとする関連分科会において、十分な審議が困難になったため。

委員会及び分科会等に係る特任連携会員の選考の在り方について（平成23年12月21日日本学術会議第142回幹事会決定）の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
<p>(略)</p> <p>(委員会、分科会等への審議参画のための選考要件)</p> <p>第2 委員会及び分科会等の審議に参画する特任連携会員の選考要件は、次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) ～(2) (略)</p> <p>(3) 委員構成に占める割合</p> <p>分野別委員会及び同委員会に置かれる分科会等(国際対応分科会等を除く。)の特任連携会員数は、それぞれ、1名(特段の事情のある場合には、2名)を超えないこととする。</p> <p>機能別委員会に置かれる分科会等(分野別委員会に置かれる国際対応分科会等と兼ねているものを除く。)、課題別委員会、幹事会の附置委員会、これらの委員会に置かれる分科会等並びに若手アカデミー及び同アカデミーに置かれる分科会の場合には、特任連携会員数は特段の事情のある場合を除き、それぞれ、委員数の2分の1を超えないこととする。</p>	<p>(略)</p> <p>(委員会、分科会等への審議参画のための選考要件)</p> <p>第2 委員会及び分科会等の審議に参画する特任連携会員の選考要件は、次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) ～(2) (略)</p> <p>(3) 委員構成に占める割合</p> <p>分野別委員会及び同委員会に置かれる分科会等(国際対応分科会等を除く。)の特任連携会員数は、それぞれ、1名(特段の事情のある場合には、2名)を超えないこととする。</p> <p>機能別委員会に置かれる分科会等(分野別委員会に置かれる国際対応分科会等と兼ねているものを除く。)並びに課題別委員会、幹事会の附置委員会及びこれらの委員会に置かれる分科会等の場合には、特任連携会員数は特段の事情のある場合を除き、それぞれ、委員数の2分の1を超えないこととする。</p>

<p>(4) (略)</p> <p>(略)</p> <p>(別に定める会議)</p> <p>第4 第1項及び「日本学術会議の運営に関する内規」(平成17年10月4日日本学術会議第1回幹事会決定)第6条の2第1項第1号に規定する「別に定める会議」は、次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) ~ (2) (略)</p> <p>(3) <u>若手アカデミーに係る特任連携会員の推薦の場合</u> <u>若手アカデミー運営分科会</u></p> <p>(略)</p>	<p>(4) (略)</p> <p>(略)</p> <p>(別に定める会議)</p> <p>第4 第1項及び「日本学術会議の運営に関する内規」(平成17年10月4日日本学術会議第1回幹事会決定)第6条の2第1項第1号に規定する「別に定める会議」は、次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) ~ (2) (略)</p> <p>(3) <u>(新設)</u></p> <p>(略)</p>
---	---

附 則
この決定は、決定の日から施行する。

(提案3)

分野別委員会運営要綱(平成26年8月28日日本学術会議第199回幹事会決定)の一部を次のように改正する。

改 正 後					改 正 前						
別表第1					別表第1						
分野別委員会	分科会等	調査審議事項	構成	備考	分野別委員会	分科会等	調査審議事項	構成	備考		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
地球惑星科学委員会	(略)	(略)	(略)	(略)	地球惑星科学委員会	(略)	(略)	(略)	(略)		
	地球惑星科学委員会IGU分科会	(略)	(略)	(略)		地球惑星科学委員会IGU分科会	(略)	(略)	(略)	(略)	
	(略)	(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	地球惑星科学委員会IGU分科会地名小委員会	1. 地名の標準化の方策及び地名研究者の育成の推進についての調査・検討 2. 学術的側面からの、国家地名機関設置の可能性の検討に係る審議に関すること	20名以内の会員、連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者	設置期間：平成27年9月18日～平成29年9月30日		(新規設置)					
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
総合工学委員会	(略)	(略)	(略)	(略)	総合工学委員会	(略)	(略)	(略)	(略)		
	総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計分科会	(略)	(略)	(略)		総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計分科会	(略)	(略)	(略)	(略)	
	(略)	(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計分科会心と脳など新しい領域検討小委員会	身体・脳・心の理解を包含する科学シミュレーション法について	25名以内の会員、連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者			総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計分科会心と脳など新しい領域検討小委員会	身体・脳・心の理解を包含する科学シミュレーション法について	20名以内の会員、連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者			
	(略)	(略)	(略)	(略)		(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)		

附 則

この決定は、決定の日から施行する。

地球惑星科学委員会 I G U分科会小委員会の設置について

分科会等名：地名小委員会

1	所属委員会名	地球惑星科学委員会				
2	委員の構成	20名以内の会員、連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者				
3	設置目的	<p>国連地名標準化会議は、設置当初(1967年)より、各国に地名総体を俯瞰し調整する組織(国家地名機関)の創設を勧告し、1987年にも未設置の国々に対して再度勧告した。しかし現時点で、わが国には国家地名機関は存在せず、各省庁や地方自治体が個別に対応するにとどまっている。一方、日本学術会議が加盟している2つの国際学術団体IGUとICAは、地名問題の重要性を認識した上で共同のWGを組織し、学術研究を通じて、国連地名標準化会議に大きな影響を及ぼしている。</p> <p>以上の状況を踏まえ、IGUとICAの国内委員会であるIGU分科会傘下の小委員会として、個々の地名ではなく、地名総体に関する諸問題について専ら学術的側面から審議を行い、必要に応じ地球惑星科学委員会を通じて提言を行うことを目的とする。地名は地理学・地図学のほか言語学や現業官庁など多分野との関わりがあり、本小委員会では、学際的な審議を行う場とする。</p>				
4	審議事項	<p>(1) 地名の標準化の方策及び地名研究者の育成の推進についての調査・検討</p> <p>(2) 学術的側面からの、国家地名機関設置の可能性の検討</p>				
5	設置期間	<table border="1"> <tr> <td>時限設置</td> <td>平成27年9月18日～平成29年9月30日</td> </tr> <tr> <td>常設</td> <td></td> </tr> </table>	時限設置	平成27年9月18日～平成29年9月30日	常設	
時限設置	平成27年9月18日～平成29年9月30日					
常設						
6	備考	※新規設置				

総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計
分科会小委員会の設置について

分科会等名：心と脳など新しい領域検討小委員会

1	所属委員会名	○ 総合工学委員会 機械工学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員、連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	計算科学シミュレーションは工学設計に利用され製造物の開発期間の大幅な短縮に寄与しているが、これまで計算科学の利用が余り進んでいない、自動車設計で言えば、乗り心地、操縦安定性、音質など人間特性に関わるものへの適用が進めば更に計算科学シミュレーションの工学設計への適用が広まりかつ深まることが期待される。そのためには、計算科学専門の研究者に加えて、脳科学者、心理学者、認知科学者、ロボット学者などの参画が重要である。本小委員会では、多分野の共同検討により身体・脳・心の理解を包含する科学シミュレーション法を誘導するための文献調査とモデル化の検討を行う。
4	審議事項	身体・脳・心の理解を包含する科学シミュレーション法について
5	設置期間	時限設置 年 月 日～ 年 月 日 常 設
6	備考	※定数の変更 (多様な研究者の参加を得て、より広い議論を行うために、定員を増員する必要があるため。)

【分野別委員会】

○委員の決定（新規1件）

（農学委員会・食料科学委員会合同 農学分野における名古屋議定書関連検討分科会）

氏名	所属・職名	備考
大杉 立	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	第二部会員
大政 謙次	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	第二部会員
倉田 のり	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立遺伝学研究所系統生物研究センター長・生物遺伝資源センター長	第二部会員
嶋田 透	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	第二部会員
清水 誠	東京農業大学応用生物科学部栄養科学科食品科学研究室教授	第二部会員
渡部 終五	北里大学海洋生命科学部教授	第二部会員
奥野 員敏	元筑波大学生命環境系教授	連携会員
立川 雅司	茨城大学農学部教授	連携会員
丹下 健	東京大学大学院農学生命科学研究科教授	連携会員
土井 元章	京都大学大学院農学研究科教授	連携会員
眞鍋 昇	大阪国際大学教授・学長補佐	連携会員
三輪 清志	味の素株式会社客員フェロー	連携会員

○委員の決定（追加1件）

（総合工学委員会）

氏名	所属・職名	備考
浅間 一	東京大学大学院工学系研究科教授	連携会員
大島 まり	東京大学大学院情報学環・生産技術研究所教授	連携会員
岸本喜久雄	東京工業大学大学院理工学研究科教授	連携会員
木村 文彦	法政大学理工学部教授	連携会員
鈴木 宏正	東京大学大学院工学系研究科教授	連携会員
筑本 知子	中部大学超伝導・持続可能エネルギー研究センター教授	連携会員
藤田 修	北海道大学工学研究院機械宇宙工学部門宇宙システム工学分野教授	連携会員
増沢 徹	茨城大学工学部教授・評議員・副工学部長	連携会員
門出 政則	九州大学水素材料先端科学研究センター特任教授	連携会員
矢部 彰	国立研究開発法人産業技術総合研究所理事	連携会員
山崎 光悦	金沢大学学長	連携会員
宮崎 恵子	国立研究開発法人海上技術安全研究所運航・物流系運航解析技術研究グループ長	連携会員
宮内 敏雄	明治大学研究・知財戦略機構特任教授、東京工業大学名誉教授	連携会員

【小委員会】

○委員の決定（新規1件）

（経営学委員会・総合工学委員会合同 サービス学分科会 サービス学の参照基準策定小委員会）

氏名	所属・職名	備考
新井 民夫	芝浦工業大学教育イノベーション推進センター教授	第三部会員
橋本 和仁	東京大学大学院工学系研究科教授	第三部会員
上田 完次	独立行政法人産業技術総合研究所特別顧問、東京大学名誉教授	連携会員
新 誠一	電気通信大学大学院情報理工学研究科知能機械工学専攻教授	連携会員
鈴木 久敏	筑波大学名誉教授、国立研究開発法人科学技術振興機構研究開発戦略センターフェロー	連携会員
柘植 綾夫	社団法人科学技術国際交流センター会長	連携会員
椿 広計	独立行政法人統計センター理事長	連携会員
戸谷 圭子	明治大学大学院グローバル・ビジネス研究科教授	連携会員
西尾チヅル	筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授	連携会員

○委員の決定（追加1件）

（地域研究委員会 地域情報分科会 地域の知小委員会）

氏名	所属・職名	備考
山田 育穂	中央大学理工学部人間総合理工学科教授	連携会員
山本佳世子	電気通信大学大学院情報システム学研究科准教授	連携会員

(提案4)

【若手アカデミー】

○委員の決定（新規4件）

（若手アカデミー 若手による学術の未来検討分科会）

氏名	所属・職名	備考
生田ちさと	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所学際科学研究系准教授、宇宙科学公報・普及主幹補佐	連携会員
石田 美紀	新潟大学人文学部准教授	連携会員
隠岐さや香	広島大学大学院総合科学研究科准教授	連携会員
瀬山 倫子	日本電信電話株式会社先端集積デバイス研究所主幹研究員	連携会員
所 裕子	筑波大学大学院数理物質科学研究科准教授	連携会員
平田 聡	京都大学野生動物研究センター教授	連携会員
福永 真弓	東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授	連携会員
中村 征樹	大阪大学全学教育推進機構准教授	特任連携会員 (若手アカデミー構成員)

（若手アカデミー 若手科学者ネットワーク分科会）

氏名	所属・職名	備考
荒木 稚子	埼玉大学大学院理工学研究科准教授	連携会員
生田ちさと	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所学際科学研究系准教授、宇宙科学広報・普及主幹補佐	連携会員
宇南山 卓	一橋大学経済研究所准教授	連携会員
住井英二郎	東北大学大学院情報科学研究科教授	連携会員
高山弘太郎	愛媛大学農学部准教授	連携会員
竹村 仁美	愛知県立大学外国語学部准教授	特任連携会員
所 千晴	早稲田大学理工学術院准教授	連携会員
吉田 丈人	東京大学大学院総合文化研究科准教授	連携会員
井藤 彰	九州大学大学院工学研究院准教授	特任連携会員 (若手アカデミー構成員)

(若手アカデミー イノベーションに向けた社会連携分科会)

氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考
有田 正規	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立遺伝学研究所教授	連携会員
塩尻かおり	龍谷大学農学部講師	連携会員
高山弘太郎	愛媛大学農学部准教授	連携会員
所 千晴	早稲田大学理工学術院准教授	連携会員
名取 良太	関西大学総合情報学部教授	連携会員
林 秀弥	名古屋大学大学院法学研究科教授	連携会員
吉田 丈人	東京大学大学院総合文化研究科准教授	連携会員
川畑 秀明	慶應義塾大学文学部准教授	特任連携会 (若手アカデミー構成員)

(若手アカデミー 国際分科会)

氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考
荒木 稚子	埼玉大学大学院理工学研究科准教授	連携会員
北村 友人	東京大学大学院教育学研究科准教授	連携会員
原 隆浩	大阪大学大学院情報科学研究科准教授	連携会員
狩野 光伸	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授	特任連携会員 (若手アカデミー構成員)
竹村 仁美	愛知県立大学外国語学部准教授	特任連携会員 (若手アカデミー構成員)

【参考】若手アカデミー運営要綱（平成 26 年 10 月 23 日日本学術会議第 204 回幹事会決定）（抄）

(その他の下部組織)

第5 1～3 (略)

4 若手アカデミー分科会の設置は、運営分科会が幹事会に提案し、承認を得る。また、その構成員については、運営分科会が若手アカデミー会員の中から選考し、幹事会に提案し、承認を得るものとする。

5 (略)

提案 5、21 は資料なし。

提案 6～20 はシンポジウム等関係のため別添 2 を御覧ください。